



平成23年度 予算のあらまし

目次

1. 予算規模	1
2. 予算の特徴	
3. 一般会計	2
4. 特別会計	3
5. 一般会計歳入・歳出構成比	
6. 一般会計の状況	5
7. 平成23年度の主要事業	7
8. 太田市の家計簿	
～太田市を一般家庭に例えたら～	9
～他の“まち”との比較～	10

太田市総務部財政課

平成 23 年度太田市予算

一般会計当初予算

777 億 1,000 万円（前年度比 6.6% 増）
総額 1,259 億 692 万円

1. 予算規模

（単位：千円・％）

会 計 区 分	H23 当初予算額	H22 当初予算額	比 較
一般会計	77,710,000	72,930,000	6.6
特別会計（6 会計）	34,628,503	33,857,563	2.3
水道事業会計	7,002,918	6,311,489	11.0
下水道事業等会計	6,565,499	6,795,718	▲ 3.4
合 計	125,906,920	119,894,770	5.0

※老人保健特別会計は平成 22 年度をもって廃止。

2. 予算の特徴

平成 23 年度当初予算は、新生太田総合計画の目指す都市像である「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち太田」の実現に向けて、第 5 次実施計画を基本に、引き続き高度救急医療施設整備事業や学校耐震化事業などの安全・安心なまちづくり事業に取り組むとともに、産業振興や環境問題にも積極的に取り組むための予算としました。

財源については、一部市内企業の業績好転による市税収入の増は見込まれるものの、行政需要の増に応えるため、財政調整基金からの繰入金、臨時財政対策債の発行等のほか、国・県補助金等の確保にも努めました。

①安全安心事業への重点配分

- ・小中学校施設の耐震化事業の継続実施
- ・高度救急医療施設整備事業（太田病院移転に伴う救急医療施設の整備）
- ・救急医療対策（市内指定救急病院に対する運営費補助）

②「市民満足度調査結果」の予算への反映

- ・防犯対策事業及び上記医療対策事業などへの重点配分

③少子化対策等政策課題への取り組み

- ・第 3 子以降子育て支援事業

④国・県の新しい施策への対応

- ・子宮頸がんワクチン等の予防接種事業の拡充、生産調整推進事業（農業者戸別所得補償制度関連）、ふるさと雇用再生・緊急雇用創出事業

⑤既存事業の積極的な見直し

- ・農業振興公社の解散、にった花トピア事業の終了、ヤングアタックおおたとライフアップおおたの統合、し尿処理業務委託の見直し、行政区の見直しによる地域行政の円滑な推進



3. 一般会計

【歳入】

(単位：千円・%)

区 分	H23 当初予算額	H22 当初予算額	比 較
市税	34,075,804	32,322,529	5.4
地方譲与税	860,001	960,000	▲10.4
地方消費税交付金	2,170,000	2,170,000	0.0
地方交付税	3,200,000	2,860,000	11.9
国庫支出金	9,979,800	7,871,832	26.8
県支出金	6,567,819	4,967,830	32.2
繰入金	1,186,855	1,792,665	▲ 33.8
うち財政調整基金	940,464	1,500,000	▲ 37.3
市債	8,845,400	8,617,800	2.6
うち通常債	5,281,400	5,326,200	▲ 0.8
うち臨時財政対策債	3,564,000	3,291,600	8.3
その他	10,824,321	11,367,344	▲ 4.8
合 計	77,710,000	72,930,000	6.6

※通常債とは、建設事業に充てる地方債を意味します。

【歳出】

(単位：千円・%)

区 分	H23 当初予算額	H22 当初予算額	比 較
議会費	607,579	504,116	20.5
総務費	8,559,125	8,600,948	▲ 0.5
民生費	25,574,912	23,562,731	8.5
衛生費	7,487,756	6,324,457	18.4
労働費	553,628	620,323	▲ 10.8
農林水産業費	2,077,107	1,477,309	40.6
商工費	4,373,338	4,696,865	▲ 6.9
土木費	6,868,196	5,962,453	15.2
消防費	3,566,290	3,247,093	9.8
教育費	10,244,957	9,824,670	4.3
公債費	7,661,048	7,961,956	▲ 3.8
うち通常債元金	5,421,941	5,893,168	▲ 8.0
うち臨時財政対策債元金	904,304	774,090	16.8
その他	136,064	147,079	▲ 7.5
合 計	77,710,000	72,930,000	6.6

4. 特別会計

(単位：千円・%)

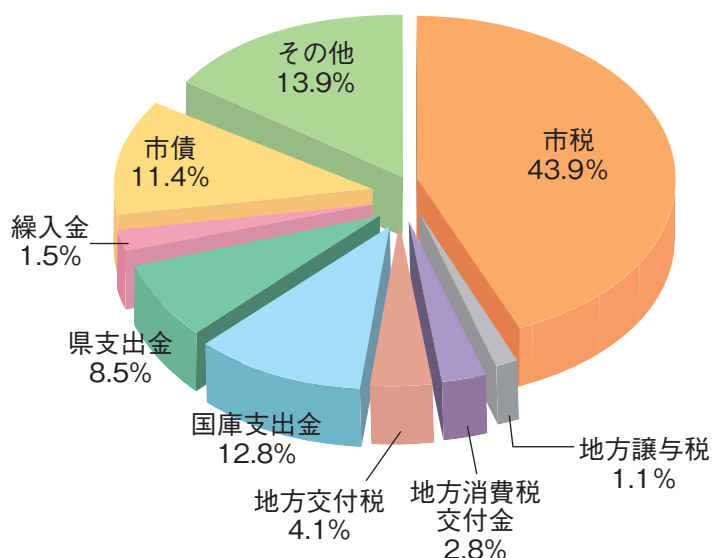
区 分	H23 当初予算額	H22 当初予算額	比 較
国民健康保険	22,072,211	21,567,490	2.3
住宅新築資金等貸付	31,726	37,680	▲ 15.8
老人保健	—	14,607	廃止
後期高齢者医療	1,540,842	1,557,764	▲ 1.1
八王子山墓園	53,343	52,897	0.8
介護保険	10,636,426	10,283,932	3.4
藪塚本町介護老人保健施設	293,955	343,193	▲ 14.3
合 計	34,628,503	33,857,563	2.3

※ 老人保健特別会計は平成22年度をもって廃止

5. 一般会計歳入・歳出構成比

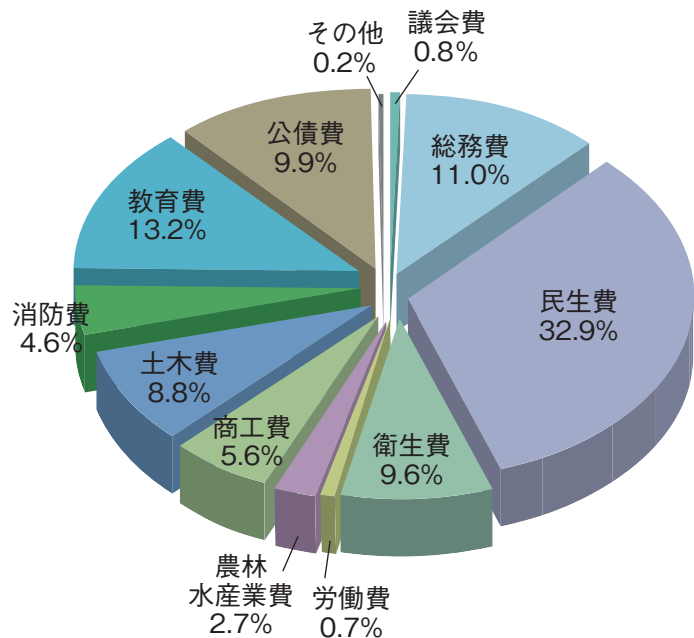
① 歳入

	(千円)
市税	34,075,804
地方譲与税	860,001
地方消費税交付金	2,170,000
地方交付税	3,200,000
国庫支出金	9,979,800
県支出金	6,567,819
繰入金	1,186,855
市債	8,845,400
その他	10,824,321
合 計	77,710,000



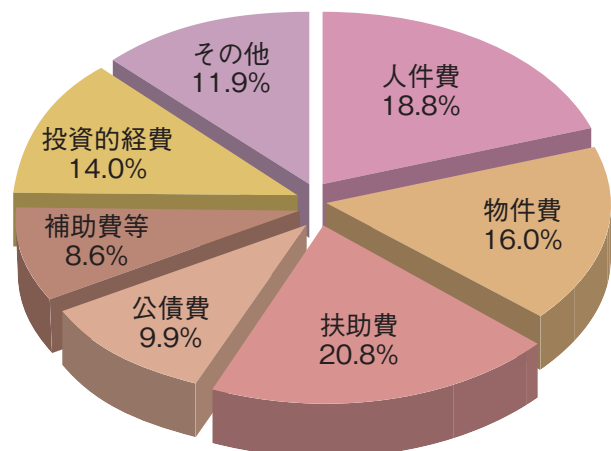
② 歳出 [目的別]

	(千円)
議会費	607,579
総務費	8,559,125
民生費	25,574,912
衛生費	7,487,756
労働費	553,628
農林水産業費	2,077,107
商工費	4,373,338
土木費	6,868,196
消防費	3,566,290
教育費	10,244,957
公債費	7,661,048
その他	136,064
合 計	77,710,000



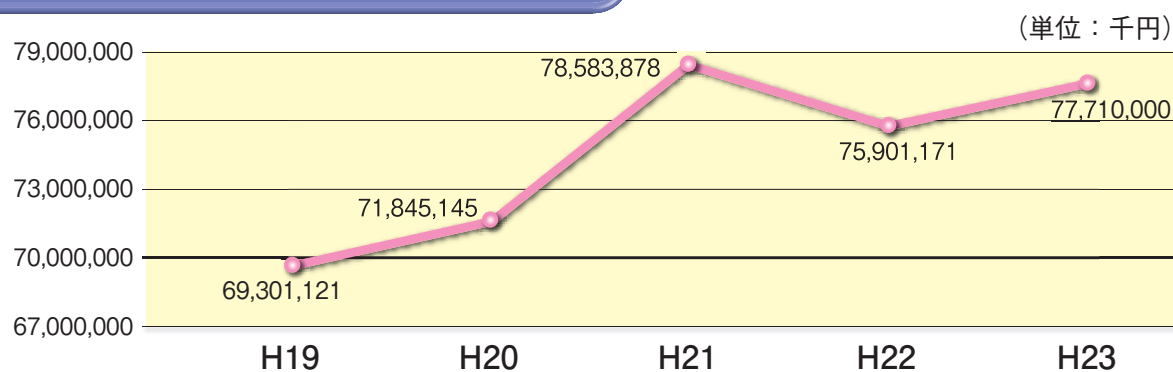
③ 歳出 [性質別]

	(千円)
人件費	14,652,854
物件費	12,425,563
扶助費	16,195,622
公債費	7,660,657
補助費等	6,697,489
投資的経費	10,849,152
その他	9,228,663
合 計	77,710,000



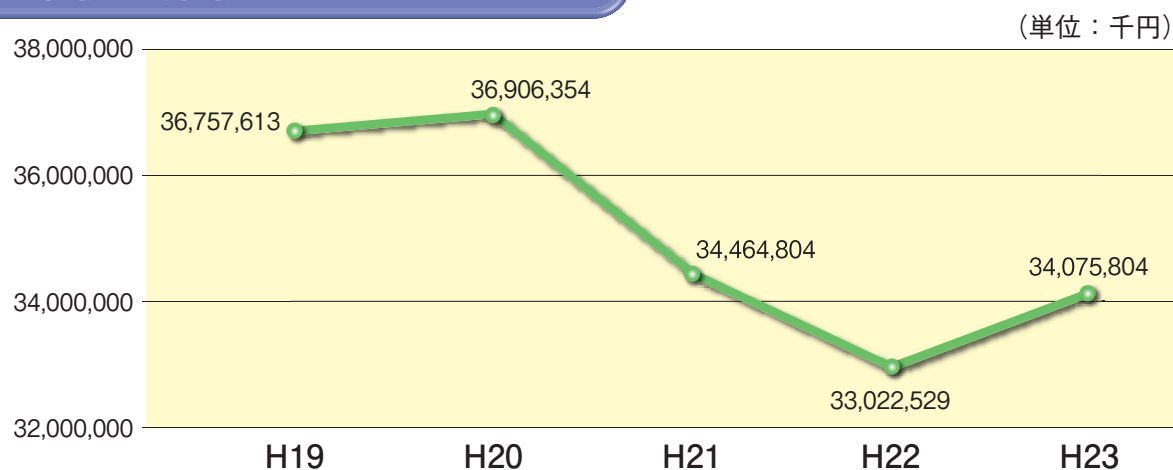
6. 一般会計の状況

① 歳出額の推移



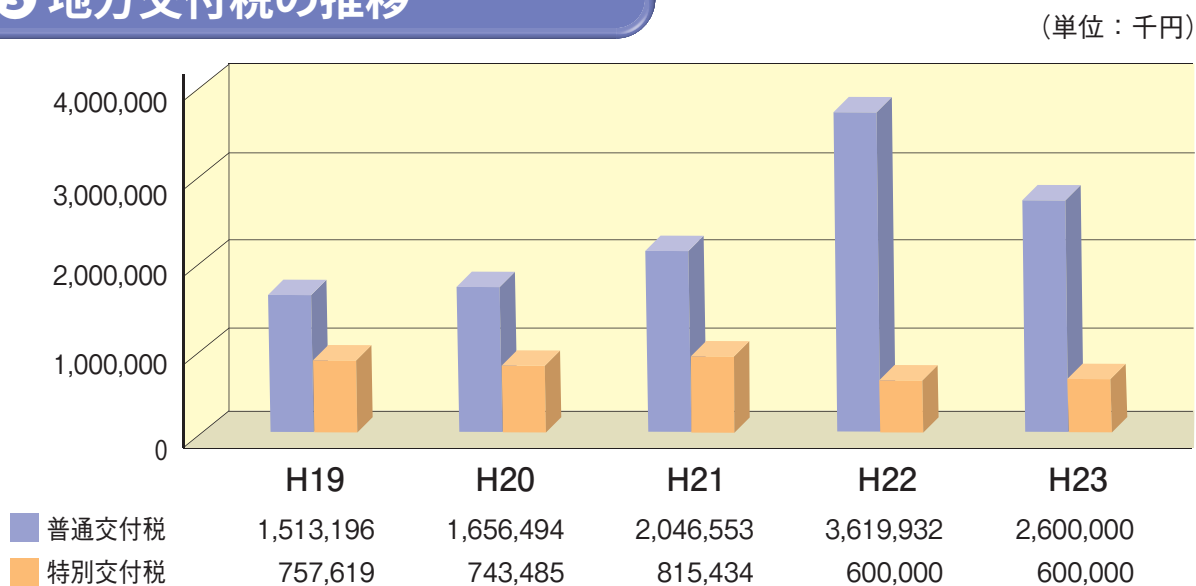
※ H19年度からH21年度は決算額、H22年度は3月補正後予算額、H23年度は当初予算額

② 市税の推移



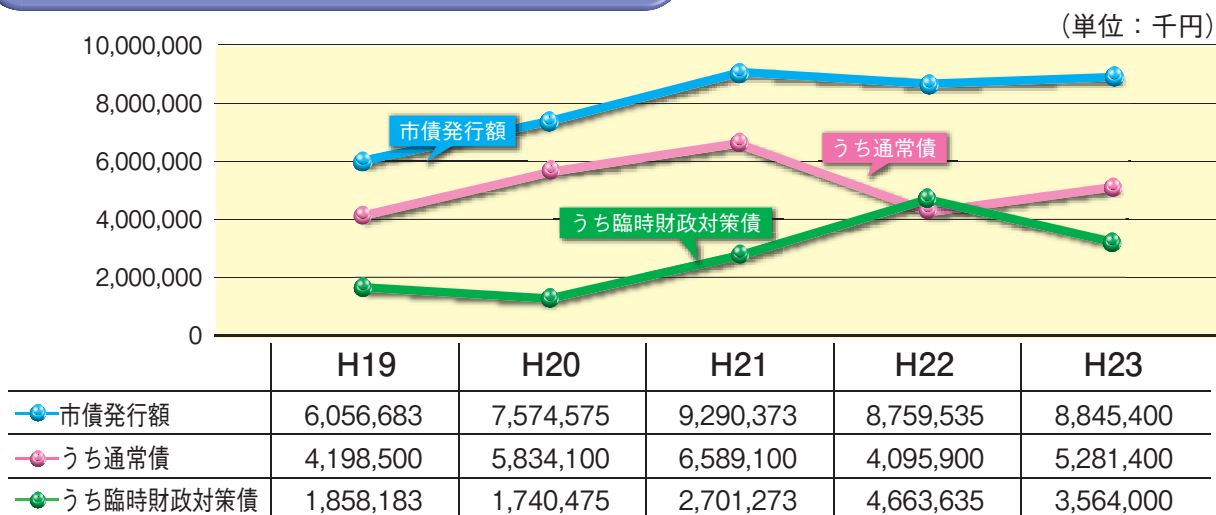
※ H19年度からH21年度は決算額、H22年度は3月補正後予算額、H23年度は当初予算額

③ 地方交付税の推移



※ H19年度からH21年度は決算額、H22年度は3月補正後予算額、H23年度は当初予算額

④ 市債発行額の推移



※ H19年度からH21年度は決算額、H22年度は3月補正後予算額、H23年度は当初予算額

⑤ 市債現在高等の推移

(単位：千円)

会計 年度	一般会計	住宅新築 資金等貸付	八王子山 墓園	介護老人 保健施設	水道事業	下水道事業等	土地開発公社 長期借入金	合 計
H19	75,620,416	228,141	307,200	334,446	20,475,765	33,073,881	4,282,523	134,322,372
H20	76,270,507	177,399	168,465	318,051	20,394,308	33,382,218	3,451,348	134,162,296
H21	78,830,912	141,395	140,980	300,743	20,516,595	33,301,594	2,767,803	136,000,022
H22	81,433,585	109,221	113,375	282,470	19,707,886	32,998,511	2,212,861	136,857,909
H23	83,952,740	81,800	93,750	263,177	18,711,847	32,965,020	1,986,753	138,055,087

※ H19年度からH21年度は決算額、H22年度は決算見込額、H23年度は当初予算額

⑥ 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準（赤信号）」、「早期健全化基準（黄信号）」を下回っており、なおかつ、数値も改善されています。

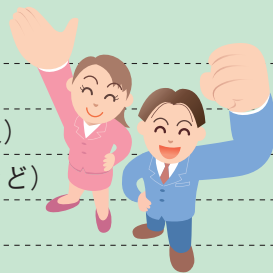
	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	—	11.39%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	—	—	16.39%	40.0%
③実質公債費比率	11.5%	10.5%	9.9%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	123.0%	115.7%	112.3%	350.0%	—

- ①実質赤字比率 自治体のメインの会計である一般会計等の実質収支の赤字額が標準財政規模（地方税や地方交付税等の使い道の定められていない財源の大きさのことです。）に占める割合を指しています。
- ②連結実質赤字比率 自治体の全会計（＝企業会計等を含む）の赤字・黒字を合算した結果赤字があった場合に、その額が標準財政規模に占める割合を指しています。
- ③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの借金返済額（企業会計等＋一部事務組合等の分を含む）が標準財政規模に占める割合を指しており、実質的な借金返済負担の重さを示します。
- ④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債（＝企業会計等＋一部事務組合等＋地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを指しています。

7. 平成23年度の主要事業

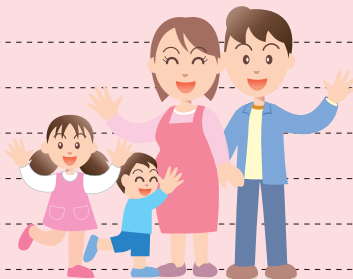
◎ 太田市らしさの実現に向けて

	(単位：千円)
①高度救急医療施設建設事業（太田病院移転新築）	2,014,910
②太陽光発電施設整備事業（メガソーラー用地の購入）	500,000
③併設中学校新設事業（市立太田中学校の校舎設計など）	65,000
④新市民会館建設事業（設計など）	50,000
⑤太田国際貨物ターミナル拡張整備事業補助金	100,000
⑥グリーンカーテン・ミスト設置事業（小中特別支援学校全校に設置）	60,000



① 教育文化の向上

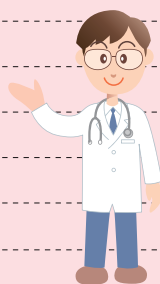
	(単位：千円)
①学校施設耐震化事業（耐震補強など）	1,965,209
②小中学校給食施設改築事業	142,500
③第3子以降子育て支援事業	197,027
④民間児童福祉施設整備費補助金	350,782
⑤私立幼稚園建設費補助金	57,600
⑥教育支援隊事業	115,508



※ ③の事業には、保育料無料化による歳入の減免分 126,903 千円が含まれています。

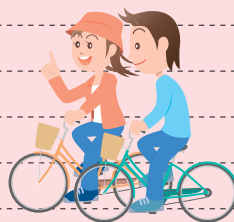
② 福祉健康の増進

	(単位：千円)
①子ども手当	5,563,736
②予防接種事業（子宮頸がんなどのワクチン接種拡大分を含む）	507,130
③市民健康診断事業（各種がん検診など）	345,371
④藪塚本町老人福祉センター建設事業（用地取得、工事など）	337,368
⑤児童館建設事業（藪塚本町児童館）	49,700
⑥放課後児童クラブ施設設置改修事業（尾島小、中央小第2）	50,000



③ 生活環境の整備

	(単位：千円)
①ごみ処理施設整備事業（清掃センターの改修工事など）	117,915
②道路維持補修事業（補修工事）	143,812
③河川新設改良事業（幹線水路の整備工事）	204,500
④(仮称) 東部消防署建設事業（工事、備品購入など）	428,587
⑤消防ポンプ自動車・消防救急車両整備事業	96,000
⑥木崎駅前駐輪場整備事業（測量、工事）	15,000



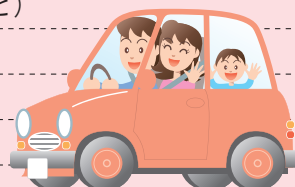
④ 産業経済の振興

	(単位：千円)
①住宅リフォーム支援事業	50,000
②道の駅建設事業	248,141
③農地防災施設管理事業	432,588
④ふるさと農道緊急整備事業	20,000
⑤産学官連携推進事業（ものづくり研究機構運営費補助金など）	97,532
⑥制度融資資金貸付事業（経営安定資金融資貸付金など）	3,676,818



⑤ 都市基盤の整備

	(単位：千円)
①受託街路事業（国道 354 号バイパスの用地購入など）	1,262,317
②道路新設改良事業（陳情対応の道路改良工事など）	237,500
③北関東自動車道側道建設事業	100,179
④太田駅周辺土地区画整理事業	143,465
⑤（仮称）東矢島中央公園整備事業	28,000
⑥市営住宅建設事業（軽浜団地）	123,231



⑥ 行財政の推進

	(単位：千円)
①1%まちづくり事業（地域生活環境整備工事費、原材料費を含む）	135,000
②集会所トイレ水洗化改修事業補助金（1%まちづくり事業の一環）	15,000
③地区集会所新增築等補助金	8,017
④斎場施設整備事業（火葬炉電気設備工事）	46,000

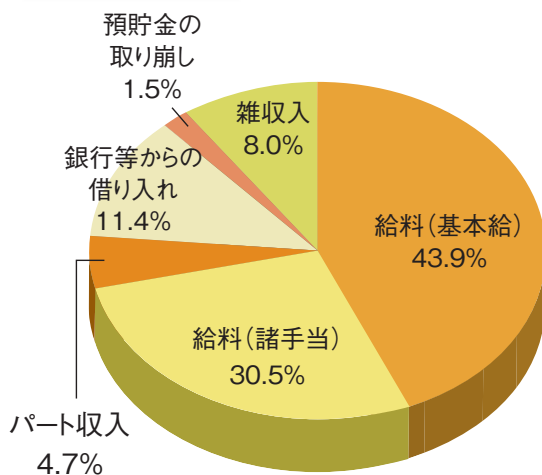


8. 太田市の家計簿 ～太田市を一般家庭に例えたら～

太田市の平成23年度一般会計予算を身近に感じていただけるように、「太田市の家計簿（市民一人あたり）」に例えてお知らせします。

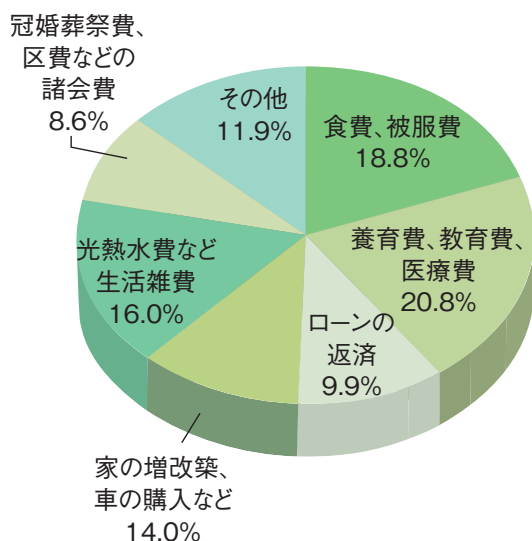
平成23年度当初予算額 777 億 1 千万円を人口 219,859 人（H23.1 月末現在）で割ると 1 ヶ月 353,454 円の家計でやりくりする家庭に例えることができます。

収入



家 計		予算上の名称
項 目	金 額	
給料(基本給)	154,989 円	市税
給料(諸手当)	107,887 円	国・県支出金、地方交付税、各種交付金 など
パート収入	16,687 円	分担金・負担金や使用料・手数料
銀行等からの借り入れ	40,232 円	市債
預貯金の取り崩し	5,398 円	繰入金
雑収入	28,261 円	諸収入など
収入合計	353,454 円	

支出



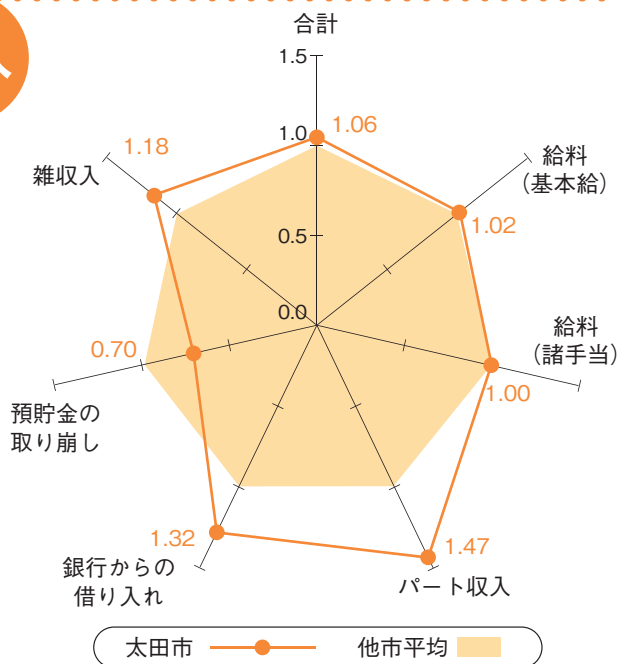
家 計		予算上の名称
項 目	金 額	
食費、被服費	66,647 円	人件費
養育費、教育費、医療費	73,664 円	扶助費
ローンの返済	34,843 円	公債費
家の増改築、車の購入など	49,346 円	投資的経費
光熱水費など生活雑費	56,516 円	物件費
冠婚葬祭費、区費などの諸会費	30,463 円	補助費等
その他	41,975 円	貸付金、繰出金、維持補修費など
支出合計	353,454 円	

～ 他の“まち”との比較 ～

太田市の家計を、家族構成（人口）や職業（産業構造）が似ている全国9市（特例市）の平均値とで比較してみました。

収入支出の各項目とも、市民一人あたり予算額その他市平均値を全て1とし、それに対する太田市の予算額の位置を割合で示しています。

収入



収入の主な特徴

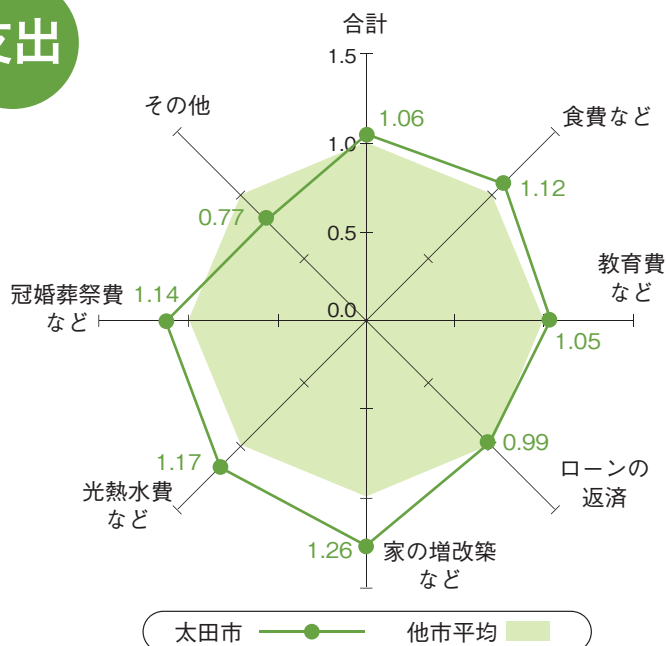
家計の規模で比較すると、他市の平均が333,700円ですので、太田市が19,800円ほど上回っています。

収入の柱となる「給料(基本給)」や「給料(諸手当)」では、他市とほぼ同一水準となっています。

また、預貯金の取り崩しを少なくし、「銀行からの借り入れ」を多めに活用しながら、家の増改築などが滞らないように努めています。

なお、「パート収入」で太田市が上回っているのは、他市にはあまり例がない、消防事務の委託に係る負担金収入等があることによるものです。

支出



支出の主な特徴

「食費など」、「教育費など」及び「ローンの返済」の3項目の合計(義務的経費)が家計に占める割合は、他市平均の49.3%(164,552円)に対し、太田市が49.5%(175,154円)でほぼ同一水準となっています。

一方、「家の増改築など」や「光熱水費など」では、太田市が上回っていますので、節約(行財政改革)に努めることで、今後とも安定した家計を維持していきます。

なお、「その他」で太田市が下回っているのは、繰出金の占める要素が大きく、他市では公立病院を保有している市もあり、その特別会計に対する繰出金が多額になっていることによるものです。

※比較に用いた9市：伊勢崎市（群馬県）・平塚市（神奈川県）・上越市（新潟県）・沼津市（静岡県）・富士市（静岡県）・春日井市（愛知県）・一宮市（愛知県）・四日市市（三重県）・加古川市（兵庫県）



この印刷物は、古紙パルプ配合の再生紙と、環境にやさしい大豆油インクを使用しております。

